※令和３年度以前入学生用

学校番号	４０７

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「現代高等保健体育」　（大修館書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・指示をしっかりと聞いて迅速な集団行動を心がけよう
・自他の運動をよく観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・自分の体調管理をし、安全に運動を行おう。
・得手不得手に関わらず積極的に運動しよう。

２　学習の到達目標

・各種目の基礎基本を重視しながら、自主的、主体的な学習を目指す。
・自主、規律、協力の態度を養いながら安全に留意し生涯にわたってスポーツを楽しむ資質を身につける。
・試合や測定の進行や運営がスムーズにできるように他と協力できること。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	体育について興味を持ち、主体的に運動に取り組む。ルールを守り自他の安全に留意しながら活動する態度を身につける。 みんなと協力し、準備や後かたづけができること、真面目に体力、運動技術の向上に努める。	自他の運動を分析、観察し、技能向上に役立てる。 運動を継続し、積み重ねることで体力、技術の向上につなげる。 運動学習中のあらゆる場面で正しい思考・判断ができる。	自分の記録を把握し、より高い目標に到達するための技能を身につける。 種目の特性を理解し、合理的な運動を学ぶ。 他と連携・協力し、チームワークを高めることで勝敗を競いあうこと、助け合う重要性を学ぶ	各種目の特性を理解し、運動の楽しさを味わうこと。学んだ知識を身体で表現し、記録に挑戦する。
評価方法	出席状況 受講態度の観察 レポート 等	レポート 体育理論のテスト 等	技能観察 記録会・測定会を行う 等	レポート ノート 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	球技	オリエンテーション 女子 ネット型 バドミントン 男子 ベースボール型 ソフトボール	○	○	○	○	a:各球技の種目の特性を理解し、楽しさや喜びを味わう。ルールやマナーを守り、フェアプレイを心がける態度。他と協調し、作戦等を話しあいながら勝敗を競う姿勢。ボールやゴールの後片付けに積極的に参加しているか b:生涯にわたって球技を実践するために自己の課題に応じた取り組み方を工夫しているか。 c:目標を達成するために他と協調し、話し合いながら作戦をたてることや、技能を高めるための学習に取り組む。 d:技術や道具の名称、ルール等を理解し、試合を進行させることができる。	受講態度の観察 技能の観察 レポート 等
	水泳（2学期も）	水泳 クロール・平泳ぎ	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わいながらマナーやルールを遵守する態度。水泳が得意、不得意に関わらず積極的に取り組む姿勢。自分の体調の変化に気づき、健康や安全を確保しながら学習に取り組む。 b:生涯にわたって水泳を実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:効率的な泳法をいかに身につけているか d:技能の名称、高め方を知識として身につける。また運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 レポート タイムトライアル 技能の観察 等

※令和３年度以前入学生用

	球技	女子 ゴール型 バスケットボール 男子 ネット型 テニス	○	○	○	○	a:昨年度までに学習した各種目の新しい楽しみを発見し味わうことができる。また協力しながら試合を進行、運営することができる。 b: 生涯にわたって各種目を実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 C:より高度な技能や作戦に挑戦、また向上させる努力をしている。 d:各種目の特性をより深く理解し新たな作戦に挑戦する。	受講態度の観察 記録会 技能の観察 レポート 等
2学期	球技	女子 ベースボール型 ソフトボール 男子 ゴール型 バスケットボール	○	○	○	○	a:各球技の種目の特性を理解し、楽しさや喜びを味わう。ルールやマナーを守り、フェアプレイを心がける態度。他と協調し、作戦等を話しあいながら勝敗を競う姿勢。ボールやゴールの後片付けに積極的に参加しているか。 b:生涯にわたり球技を実践するため自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。 c:目標を達成するために他と協調しながら、作戦をたてるために話し合い、技能を高めるための学習に取り組む d:技術や道具の名称、ルール等を理解し、試合を進行させることができる。	受講態度の観察 技能の観察 レポート 等
	体育理論	スポーツの技術と戦術 技能の上達過程と練習 運動やスポーツでの安全の確保	○	○		○	a:各種目の技術や戦術に関して意見交換や自身の考えを発表するなどの態度やプリントを毎回提出しているか。運動を行う際に安全な環境を確保する。 b:各種目の技能や戦術ついて体系的に理解しまとめることができる。 d:各種目の戦術や技術の名称について理解している。	受講態度の観察 プリント レポート 体育理論のテスト 等

※令和３年度以前入学生用

3学期	球技	女子 ネット型 バレーボール テニス 男子 ゴール型 サッカー バスケットボール	○	○	○	○	a: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるよう自主的に取り組む。自己の記録に挑戦しようとする姿勢。 b: 生涯にわたり各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:長い距離を走るための走法やフォームを身につける。安定したペースを保ちながら走ること。 d: 体力・技能の向上の方法を理解している	受講態度の観察 プリント レポート 体育理論のテスト 等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。